



なんでやねん



発行責任者 倉橋 忠

No. 7 6

2学期を終えて 感想文で授業を振り返る

2学期の最後の授業で、社会科の授業についての感想文を君たちに書いてもらいました。

私(倉橋)は一人ひとりの感想文をていねいに読ませてもらいました。君たちが2学期の授業をどのように受け止めてくれたのかを知り、今後の授業の組み立てを考える上で参考にするためです。

次のうちのどれかを選んで、3年生2学期の社会科の授業に関して、あなたの感想文を書いてください。

- ① 特に印象に残っている学習内容のこと。
- ② 社会科の授業の進め方について。
- ③ G L Tについて。
- ④ 社会科の学習内容で疑問に思ったこと。
- ⑤ その他(社会科の授業に関すること)。

1学期の感想文と同様に、一人ひとりの感想文に私が感じたことをコメントとして書きました(感想文の後ろの※印以降がコメントです)。

君たちは、友だちの感想文を読んで学んで欲しいと思います。G L Tと一緒に。他の人が書いた「自分の思い」を、自分の立場と対比して読み比べると、同じ体験をしても感じ方が異なることに気づいたり、同じような思いをしている友だちがいることを感じたり、表現のしかたにも個性があることに気づくことができるでしょう。

なお、紹介する感想文の漢字の誤りなどは「原文」(本人の書いたまま)のまま再現しています。感想文のテーマは5項目です。ただし、複数の項目を取り上げている人の文章は、内容的に中心的な話題になっていると思われる項目のところで紹介しています。

1 特に印象に残っている学習内容のこと

1組男子1 裁判の分野で習っているうちに おぼえとかないといけないなと思いました。将来、生きていくうえでいつか使うときがくると思うので頑張って勉強したい。経済でも人生で役に立つ時がくると思うのでがんばります。

※ そうですね。裁判の内容について、詳しくは勉強できなかったんですが、中学校を卒業するまでに最低限度知っておいて欲しいことだけを授業で扱いました。「なんでやねん」では、少しだけ深く入りましたけど。

1組女子1 税に関する授業が印象に残っています。

※ 1学期の終わりと2学期の初めにした授業内容なのに、よく覚えてくれていましたね。とにかく、私は「納税の義務」と「国民の権利」是一对(いっつい)のもの、つまりワンセットだと思っています。

1 組女子 2 私は裁判の事が一番印象に残っています。

よくニュースとかで裁判の事はやっているけど、よく知らなかったから気にもしていなかったけど、社会で知る事ができて、ニュースを見ていても内容が分かるようになりました。

内容が分かたらなんか大人になったような気分になったので勉強できてよかったなと思いました。

裁判所にも種類があり、三審制度とか、そんな制度があるなんて知らなかったから、もし自分が裁判とかになる事があっても知っているから大丈夫だなと思った。裁判を再びやり直す事ができるなんて知らなかった。

いろいろな事知らなかったから知れてよかった。

※ あって欲しくないけど、人の世にはトラブルが起こります。そのトラブルの最終的な解決方法として裁判制度があります。けれども、裁判をする裁判官も誤ることがあります。そのための三審制度であったり、再審制度なんです。とにかく、民主政治を知れば知るほど、権力に対して「不信」をつきつけている政治制度だということが分かってきます。

1 組女子 3 印象に残っている内容は、おとうさんへの手紙をした授業です。この前もニュースで同じような内容がしていて、時代が移りかわっても同じことがくりかえされるのだと思いました。過労死で亡くなるのは、病気で亡くなるよりもよくない亡くなり方だし、過労死は、病気とちがって予防できるはずなので、なくなってほしいです。

※ 本当に「おとうさへの手紙」が伝えることは悲惨な事実です。授業中にも言いましたが、この手記を私は最後まで読めません。涙で文字が読めなくなるからです。でも、同じような事件が今でも起きています。この国はどこに行くのでしょうか。仕事って何なのか。生命や健康よりも、家族よりも大切な仕事ってあるのか、何が幸せなのか、真剣に考えさせられます。

1 組男子 2 特に印象に残っている事は憲法全般です。授業の進め方はちょうどいい感じだと思います。疑問は特にありません。

※ 憲法の定めるどんな内容が、特に気になりますか。もう少し、書いて欲しかったですね。

1 組女子 4 私は、法律や憲法の授業がしょう来自分のためになると とても思いました。なので もっとべんきょうしたいと思った。

※ そうですね。憲法や法律を知ることは、生きていく上で非常に大切な知識になります。けれども中学校の授業では、憲法規定や法律名を覚えるだけになりがちで、あまりおもしろくないです(詳しくするほど時間がないのです)。この授業で、興味を感じてもらえたら授業をした甲斐があります。もっと、具体的な出来事を通して憲法や法律の勉強ができるようにしたいと思います。

2組男子1 ①を選んで特に印象に残った授業は もし自分が市長だったら自分の住んでいる町に防犯カメラを設置するかしないかをする授業です。

両方の意見にメリットとデメリットがあるけど僕は犯罪を減らすために防犯カメラを設置するなと思いました。だけど多くの防犯カメラを設置するのではなく人通りの少ない道など犯罪が起きやすそうな所に設置するのが最もよいせんたくだと思います。設置にかかるコストもおさえられるし人通りの多い道などに防犯カメラはいらないからです。この授業で自分が大人になって選挙とか行くのに

※ 文章が完成していないので残念です。でも、「防犯カメラとプライバシー」の授業で、メリットだけでなく、デメリットの面もあることを知った上で判断することの大切さを学んでくれたようですね。もうすぐ選挙権が認められる君たちの判断に社会の政治が左右される時が来ます。選挙の投票の時にも慎重に選択できるようになればいいですね。

2組女子1 ①は、生産と労働の学習です。実際に昨年起きた過労死のニュースで「なんでやねん」にのってた新聞を全部で読んで、自分がもしこの人の立場だったら … と考えると、とても怖くなりました。現在起こっていることについて知れておどろきました。

③のGLTは「自分がコンビニの店長だったら」の課題の学習です。普段自分が生活し利用しているコンビニも、売る側からしたら場所決めも大切

※ 過労死の存在がようやく世間から注目されるようになりました。この問題が指摘されてから、もうすでに20年を超えるのにです。生きるために仕事をしているのに、仕事に殺されるという矛盾。本当に日本は豊かな国なんでしょう？疑いたくなる側面です。

2組男子2 僕が特に印象にのこっている学習内容は、ごうもんです。なぜなら、今ではありえないことを昔は普通に行われていたんだと知ったら、すごく恐くなりました。

僕はこの時代にうまれてよかったと思います。

※ 身体的自由・残虐な刑罰の禁止・拷問の禁止を学んだ時のことを覚えていてくれるんですね。憲法で禁止しなくてはならないほど、現実に残酷なことがあったです。権力はいつでも横暴になるという警告の一面でもあります。また、人権は国民の不断の努力で保持しなければならないという文言の意味を忘れないようにしたいものです。

2組男子3 特に印象に残っている学習内容はコンビニをどこに作るか。

※ 小売業も、様々なことを考えて経営が行われているのです。

2組男子4 印象に残っていることは防犯カメラをつけるか つけないかの作文が印象に残っています。

自分ではなかなかうまくできたつもりだったけど 8点で、自分のできていない所をしっかりと なんてやねん にかいてくれたので とてもわかりやすくてよかったです。

あとは借金とローンのお話が なかなかおもしろかったです。まさか分括で払うほうが一括より安いとは思っていなかったのが驚きました。

※ 答えは一つではない。対立する両者の言い分を聞いて、中間的な意見を考えることはとても意味のあることでした。このような案を折衷案(せっちゅうあん)といいますが、矛盾を抱えやすいという弱点があります。自分の立場の矛盾を拡大しないようにするには、全く新しい視点からの現状分析が必要になります。それだけ、調査・研究しないといけないということです(思いつきやアイデアだけでは、矛盾を克服することはできません)。今後の頑張りに期待します。

2組男子5 借金のお話です。

※ 2学期最後の授業ですね。利息計算をしっかりすることが、生きていく上で重要な意味を持ちます。実業界では常に利息との戦いが待っています。

2組女子2 国の政治の取り組みの所が勉強をしていて1番楽しかったです。

その理由は、テレビで出てくる言葉などたくさん出てきて、言葉の意味を理解することができて、家でテレビを見ている時も、「あ、この言葉授業で出てきた」やテレビでやっている内容を理解できるようになったからです。

※ そうなんや。公民的分野の学習をすると、テレビのニュースの意味が少しずつわかるようになります。それも大切なことです。教科書に書かれていないことがニュースでは一杯出てきます。国の政治は「生き物」ですから。常に学ぶ姿勢でニュースを見ていると、そのことも少しずつ分かってくると思います。

2組男子6 2学期 社会の授業で色んなことを教えてもらって けっこう学びました。特に2学期最後の授業でやったお金の話のことで これからの将来の生活にかかわることを教えてもらって勉強になりました。

※ 日常生活を支えていることを社会科でどのように説明するのか。そんなふうに見つめ直すだけでも勉強になります。反対に、社会科の学習を深めいくと現実の社会に出たときに知識が「武器」になります。日常の「当たり前」のことを社会科的に知ることが大切なんです。

2組女子3 ①『2節 国の政治の仕組』で裁判所の権力って こんなにも強いんだ
と思いました。（特に最高裁判所と国会のかんけいで？）

③他人の意権を聞けるのでいいと思います。

※ そうですね。国会では700人を超える国会議員が考えて定めた法律を、一人
の裁判官が憲法審査して「無効」だと宣言できるんですから。司法権の権力
作用は強大ですね。なお、「意権」ではなく「意見」です。

2 社会科の授業の進め方について

1組男子3 ぼくは社会の授業のすすめ方はとても良いと思います。ねむたくならな
いし色々な話が聞けてとても分かりやすかった。

※ ありがとう。そんな風に言ってもらえると勇気が出てきます。いつも真剣
に聞いてくれている君の顔が浮かびます。

1組女子5 プリントのかつこの部分をうめるだけなので写しやすいし、プリントで
きれいにまとめられているので見返したときに とても見やすいし、うめ
るところもかかないのですぐに写せるから先生の話をとくさん聞ける。先
生の話はすこし難しいけど将来にやくだつことやこれから生活していくう
えで大切な話をしてくれるので、聞いていておもしろい。

※ 実のところを言うと、プリント学習をととても迷いながらしています。プリ
ントにすると、伝えたい知識を予め整理しておくことができる良さはあるん
ですが、クラスで出てきた君たちの意見をノートに活かすことができない短
所があります。ですから、クラスで出てきた意見は、ノートの右側にメモを
残しておいて欲しいと思います。それから、私の話は中学生には難しいこと
がとくさんあると思います。それも承知でやっています。君たちの「疑問」
を引き出すためです。分からない所をそのままにせず、必ず質問するか、
専門書などで調べてください。

1組女子6 授業の初めに教科書を一人一人読むので、内容を理解しやすいので分か
りやすい。

G L Tも多いので、自分が分からなかったら友達に聞けるので良かった。

「なんでやねん」の用語解説はテスト前やノートをまとめるのにととても
役立っているなので、ずっと続けてほしい。

※ そうなんです。授業の初めに教科書を読むのは、予習みたいなものです。
社会科の予習をしてくる人なんて、まずいないですから。けれども、何を学
ぶのかを初めにはっきりさせておかないと、クラスのみんなの焦点が集まら
ないので教科書のマル読みがとても大切になります。

1組男子4 社会にでて役に立つのであろうと思い、聞いているが、最近の所では、1回で理解できなくなっているから もう少しこまかくおしえてほしい。

※ そうですか。最近の授業で扱った内容は、実生活に直結している内容だからもっと知りたくなるのでしょう。ただ、授業時数の関係で、ぎりぎりの所なんです。今後はもう少し時間を確保するよう努力します。

1組男子5 ①少し前までは、ポインターもあって見やすいなと思ってたけど、先生の都合上あまり使えてないのが、少しあった方がいいんじゃないかと思います。先生もあまり無理しないで下さいね。

②スムーズにテンポ良く、みんながうるさくても、とまらずに進んでいるので、習ったこと全てを忘れることなく 次の違うものを覚えられるので、今のままで良いと思います。

③最近はあまりGLTをやっていなかったもので、もう少し回数を増やしたらいいと思います。

※ 2学期の後半はプロジェクターを使って教材提示することができませんでした。私も授業がしにくくて、つらい思いをしました。君たちにも迷惑をかけていると思います。頸椎狭窄症(けいついきょうさくしょう)という病気というか、若い頃していたサッカーの後遺症です。首の骨の軟骨がすり切れて神経を圧迫しています。そのために、上を向くと恐ろしいほど痛みが走ります。手もしびれて動かなくなります。3学期になると、少しずつプロジェクターを使うことを再開しようかなと思っています。

2組女子4 用語をかくとき時間がたりなくてあわてて書くときがあるから しゃべりながら、黒板を書いてもいいと思ったし、先生の知識はやくに立つとも思った。

※ ごめんなさい。時間配分を誤って、チャイムぎりぎりまで板書を完成させたときのことですね。特に、45分授業の時に失敗しました。気をつけます。

3 GLTについて

1組女子7 GLTがあると分からないところとかがあれば、聞けるのであればいいです。もう少しGLTがふえればうれしいです。

さいきん社会の時間がうるさい気がする。クラスがゆるいと思う。

※ そうですね。もっとGLTの時間を増やしたいと思うのですが、そのためには解決しなければならないことがいっぱいあります。GLTをする前に、議論するための知識をみんなが共通に持っていることが必要です。そのためには、共通に持つ知識(疑問)をもっと手際よく学び取る必要があります。でも、1組の場合は、クラスが集中した状態になるのに時間がかかりすぎて、時間を失っています(私もイラッとするときがあります)。1組の「だれた雰囲気」をなんとかしたいですね。損をするのは、君たちなんですから。

1組女子8 社会の授業は、ノートを書く時に、()の中をうめたり、大事な所は線で引いたりして、良く分かりやすかったです。そして、ノートを作る時に大事な言葉の意味を書いてくださったので、参こうに出来てうれしかったです。

G L Tでは、考える時が多かったと思います。少しむずかしかったけれど、よく考えたら出てきて、それを発表しました。で、間違っている時は、また考えなおして、あつてたら、自分の考えがあつてたんだと、思っていました。特に、印象に残っている学習内容は、監視カメラです。監視カメラの考えるやつは、よく出来たと思いました。考えるのが楽しかったです。

※ 「なんでやねん」の用語解説編を利用してノートを整理したようですね。利用してもらえるとやり甲斐があります。ありがとう。G L Tに積極的に参加すると、自分の考えをまとめるときに、友だちの意見が参考になります。聞き役だけの受け身では、自分の考えをまとめるのは難しいものです。「考えるのが楽しい」と言ってくれと、G L Tをして良かったなあと思います。

1組男子6 わからなかった所をG L Tをして理解できたから良かったと思う。授業の始まりに教科書を読むことでその話がわかる。公民には知らないことがいっぱいあったけど理解することで公民が楽しくなってきた。

※ G L Tが学習内容の理解を助けているようですね。全体で学習した内容をふまえて、G L Tの「テーマ」にしているので、より分かりやすいのかも知れませんね。君が言うように教科書を読むことはとても大切です。

1組女子9 G L Tはあんまりしていなかったけど、4人班、3人班でやったら、考える人が多くなっていると思うから、G L Tをこのまま、やっていってもいいと思った。

※ 2学期の初めはG L Tをする時間的余裕がなく、しんどい学習時間が多かったと思います。後半には、たくさんしたと思いますけど。G L Tの人数は、3～4人が適度だと思います。多過ぎると、一人ひとりの話す時間がなくて十分に自分の意見を発表できないからです。その後のクラス全体での発表会を経てから、もう一度、自分で考え直すと、学びがより深まると思います。

2組男子7 社会科のG L Tは、課題にそってグループで考え、それを前に出て発表し、その意見の中から答を考えるといったやり方が多く、とても分かりやすいです。前に出ての意見発表は、自分達以外のほかの班の意見を聞いて考え直したり、そのままの意見で進めたりできるので、とてもやりやすく学びになると思いました。

※ そうですね。自分達の班のメンバーだけの意見では、限られた空間ですから多種多様な考え方に触れるチャンスに限りがあります。クラス全体の意見を聞くチャンスがあると、班の中になかった意見も聞くことができますから、より深い学びができるようになります。とても良い所に気づいています。

2組男子8 G L Tがあることで、自分の考えをつたえたり聞いたりすることが出来るから良いと思います。G L Tを4人班じゃなくて6人班でもやってみたいなと思いました。

※ G L Tで自分の意見を発表することがとても大切な経験になると思います。そのために、4人班にしています。6人班だと黙って聞いているだけの人が増えるからです。より多くの人の意見は、班学習の後のクラス全体での発表会で聞くことができるので、全体学習の発表も大切に活かしてください。

2組女子5 私は「なんでやねん」が好きです。それは、教科書にはのっていないような内容を学べるので とても興味深いからです。

私が特に印象に残っているのは、過労死した夫にあてて書かれた妻と子供達の手紙です。あの手紙を読んで、日本の社会の問題や、過労死の悲惨さが痛いほど分かりました。このような生々しい手紙を読む機会はなかなかありません。教科書やテストにでてくる重要語句と「なんでやねん」を関連づけて勉強ができるので、私にとって「なんでやねん」はとても参考になります。だから、3学期も続けてほしいです。

社会の課題について、班で話し合うG L Tの時間がとても勉強になりました。例えば、「防犯カメラの設置」について話し合った時、私は「防犯のために設置に賛成」だったのですが、友達は「プライバシーの問題もあるし、その映像はどうなるのか」などという意見がありました。その時、「そういう考えがあったのか」と、また違うもののとらえ方ができて自分の視野が広がりました。G L Tを通して、自分の意見だけでなく、友達の意見を聞いたり考えを共有することの大切を学びました。

だから これからもG L Tを取り入れていってほしいです。

※ ありがとう。君の言う通り「なんでやねん」は、教科書が踏み込んでいない所にまで話題を広げています。社会事象により関心を高めてもらうためです。具体的に知ることによって厳しい現実を社会的に理解することの大切さを感じ取ってもらえるとうれしいです。

「お父さんへの手紙」は、私にとっても強い衝撃を感じるものです。だから、1時間使って紹介しました。過労死はあってはならないことだと思います。しかし、現実には起こり続けています。何が幸せなのか、仕事って何なのか、本当に考えさせられる事件です。

また、G L Tについて、君が言ってくれているように、他の人の考え方に触れて、自分の考え方を見直す絶好のチャンスなんです。この機会を活かすと、より深く考えることができるようになって、社会科の求める「多面的・多角的」なものの見方・考え方が身につくようになります。G L Tで学んだことを、自分のものにしようとする姿勢が、それを実現します。

2組女子6 特に印象に残っているのがG L Tです。その中でも、直接仕入れで誰が得をして、誰が損するかが難しかったです。結果的には、生産者が損しているになりました。こうゆうことも、G L Tで、話し合ったから、でたんだと思います。G L Tして、人の意見を聞き、そういう考えしてるんだなと、人の意見をきこうとする気持ちが作れました。

※ 流通の合理化を学習したときのことですね。教科書は、小売業者の立場で説明していますが、商品流通では、生産者・商人・消費者の3者の立場から考えないと不自然です。あのG L Tでは、教科書の立場に疑問をぶつけて考えてもらいました。君たちの分析力の鋭さに感心しました。

2組男子9 G L Tをしたとき、2人でやっていたので せめて3人でやりたいと思います。意見をまとめるのに時間がかかってしまうからです。

他の人が発表するのを聞くといろいろな考えがあっていいと思います。

※ そうですね。2人でするG L Tは厳しいときがありますね。欠席者が多いときは他の班と合同することを考えましょう。君の言うように、なるべく多くの人との意見と交流して、自分の考えを深めたいですからね。

2組男子10 G L Tはやめてほしいです。嫌いです。前に出て発表するのが嫌です。

※ クラス全体で発表するときのことを「いや」と言っているんですね。でも、G L Tは君にとって、全く勉強になりませんか。友だちの意見と自分の意見を比べ合って考え方が深まったとか、変わったとかという経験をしたことはありませんか。前に出て発表する「つらさ」から逃げるのと、G L Tで得られるプラスを失うのか、どちらが得かもう一度考え直してみませんか。

2組女子7 ③G L Tについて 1番印象に残っているG L Tはスーパーマーケットの所で コンビニをどこにおくか話し合うG L Tが残っています。

それぞれ+の所も-の所もあって 良い所だけ組み合わせたら一番良いけどそんなふうにはいかないし むずかしい所を考えるのが楽しかったです。

②社会科の進み方について 授業の進み方は速いと思います。1回の授業で2ページくらい進んでいって覚える所がありすぎて大変なので ちょっと ゆっくりしてほしいなと思いました。

※ コンビニの経営者になって、どこに開店するか。開店するのに有利な条件の場所はどこかを考えたときですね。物事には必ず、プラス面とマイナス面があります。特に、プラス面だけに気を取られていると、自分で落とし穴にはまることもあります。現実の社会を生き抜いていくためには、弱点を知った上で、自分の立地条件のプラス面を活かす知恵が必要になります。これは、コンビニの開店だけのことではありません。難しいと思う課題を考えるのが「楽しかった」と感じることはすごい成果です。

2組女子8 私は、コンビニをどこに置くか、防犯カメラは設置するべきか、のGLTが印象に残っています。コンビニの場所なんか気にしたことはなかったので、こんなに考えて決められているのはすごいなと思いました。コンビニの経営者の立場になってみると、すごく大変なことばかりだなと思いました。

※ そうだね。前の人(2組女子7)のコメントにも書きましたが、様々な条件を考えて仕事をしているのはコンビニの経営者だけではないのです。おそらく、すべての仕事に携わっている人たちは、同じように色んなことを考えた上で仕事をしています。消費者も本当は、もっと考えないといけないのです。何をどれだけ、何のために買うのか。一つを買うことで、失うものは何かとかね。

2組男子11 社会の進め方はちょうどいいペースだと思う。

GLTはみんなの意見がきけるのもっとしてほしいと思った。

※ そうだね。教科書の説明や、先生の説明だけでなく、友だちの意見も聞くと、社会で起きていることに対して、自分なりの考えをまとめることができるようになる。それがGLTの良い所だと思います。

2組男子12 印象に残っている学習内容は、防犯カメラの設置についてという話題です。社会科の授業スピードは、とても安定しています。GLTは、大きな話題とかに、ついては必要だと思います。

社会科でぎもんと思ったことは、利息は、なぜ支払わなければならないのかです。GLTは、これからも、つづけた方が良くと思います。りゅうは、人のいけんを容易にきけるからです。

※ 「防犯カメラとプライバシー」の話題でしたGLTは、みんな盛り上がったね。「だって尼崎やで。悪いのん一杯いてるやん。犯罪の被害者を守るのが先やで … 」とか。身近な問題から社会を見直すと分かりやすいと思います。「利息をなぜとるのか」分かりませんか。自分が持っていたら、お金を使ってもっともうかるかも知れないのに、他人に貸すんだから、その分を利息で取り返そうって考えるんだよ。

2組女子9 公民分野に入って、法律、刑事裁判、経済のこと、幅広い分野で、学んでいくことが難しかった。GLTのおかげでワークなどの記述問題に強くなって嬉しかった。授業のまとめや、補足などを なんてやねん に まとめられてて、助かった。

刑事裁判のところが興味深くて、おもしろかった。犯罪についても勉強(学習)していきたいと とても思った。

※ 刑事裁判はもめごとの典型例だと思います。社会には、色んな立場の人がいて、互いに利害が対立します。その対立を他の人の犠牲で解決しようとする身勝手な行動になります。しかし、「犯人」だけが悪いとは限らないのです。犯罪の背景を調べると悲惨な背景が潜んでいることがあります。社会の縮図のように見えてきます。是非、図書館などで調べてみてください。

2組女子10 ③G L T 2学期にG L Tをする機会が多くて、少しずつ慣れていきました。一度「どこの店にコンビニを建てるか」や「防犯カメラ」についてG L Tをしたときに、班の中で自分の意見を出すだけでなく、他の班の人達の意見に柔軟に取り入れることができるようになったと思います。

①印象に残っている授業 過労死してしまって残された家族が その人へ手紙を書いた なんでやねん を読んだのが、

※ うん、すごい。自分の班の意見だけでなく、他の班の人たちの意見を聞いて自分の意見を考えるときに活かすことができたと、振り返ることができる力が身についてきたんだ。このような力を「メタ認知」（どのような時に自分の学びが成長したのかを知る力）と言って、学力が上がる時に必ず必要なことだと学習心理学で考えられています。自分だけで学習していても気がつかなかったことかも知れませんね。友だちの存在って大きいね。

4 社会科の学習内容で疑問に思っぎもん おもたこと

1組女子10 ワークの「まちがえた問いに赤ペンで答を書かなければC」というのはおかしいと思った。ワークの読み直しをするとき、赤ペンで答を書いていたら、問いを読む前に答えが視界に入って、ちゃんと解けないと思う。

※ う〜ん。間違えた所に赤ペンで書き入れるのは、次に勉強するときに注意をするための印を入れる意味があります。二度目や三度目にも同じ間違いをすることがありうるからです。それは、一度、誤って覚えると不思議と同じ間違いをすることが多いという経験則から来ています(君が言うように、わざと目立つようにしているのです。反対に言うと、赤で書かれた所だけをもう一度読み直すことで、弱点だけを一気に復習できることにもなります)。

赤い解答がどうしても気になる場合は、同じ問題に二度目や三度目の時には、先に書き入れた解答が全部見えないように、別の紙でおおいつくしておくとか、とにかく見えないようにする工夫をしてください。

なお、「C」の評価にするのは、「解答集」を見ながら、答えを写すだけの人がいることに対する警告なんです。考えないで、答えを写しても勉強にならないからです。誰にも同じ形式で評価しないといけないのが残念です。

2組男子13 お金の支払いのさいに、どっちが特（元利均等方式か 一括払い）なのかをきちんとみきわめないと いけないことがわかった。

他の教科に比べ 黒板に書くよりもしゃべるほうがおおいのに、むずかしい話をすら〜としゃべるのでわからん。

※ たしかに難しい内容をあっさり説明することがあります。「覚えるのではなくて、考えて欲しい場面」では、わざとそうしていることもあります。それ以外の箇所で説明が分かりにくいようだったら、私の力不足です。1時間の授業で知識を伝える時間と、君たちに考えてもらう時間の配分をミスすることもあります。重要ポイントは「なんでやねん」で指摘したり、説明しているので読んでください。「なんでやねん」は補足説明のための読み物でもあるのです。ところで、「どっちが特」ではなく、「どっちが得」だね。

5 その他(社会科の授業に関すること)

1組女子11 法律や政治など これから自分たちに必要なことばかりでした。

今までは、自分になんてまだ早いつて思ってたけど、勉強や、先生の話
を聞いているうちに少子化などの危機になっているなどのとても重要で真
剣に考えなくてはならないってとても思いました。

選挙などは、18歳から選挙権が与えられると聞いて、もっと真剣に考
えて いかなければならないと思った。

GLTについては、しゃべっている班や しゃべってなくてしっかり
相談している班に分かれていたので、これからはしっかりと相談して雑談
しないようにしたいと思った

※ そうですね。あと2年と少して、君たちには選挙権が与えられます。国政
に直接、自分の選択権を行使することができるようになるわけです。君が気
づいたように、社会の問題を自分で判断する責任ができるのです。だから、
真剣に考えようとする姿勢がまず必要になります。大変ですね。

1組男子7 印象に残ったのはしっかりと右がわのノートを書きと書くこと。進
め方はふつうだと思う

※ そうですね。自分が後で振り返る「値打ちのあるノート」を作りたい
と思います。せつかく、時間と体力を使うのですから、少しでも役に立つノ
ートを作りましょう。

1組女子12 今、授業でやっている公民的分野は理解しようとするほど、ノー
トの右側に分かりやすくまとめるほど”タメ”になるし、ニュースでやっ
ている事が分かるようになりました。ノートの右側にまとめ直すと頭の中
を整理できました。

※ 自分でまとめてこそ、わかり始めることがあります。教えてもらうのを待
っている間は、「自分のもの」になるのがとても遅くなります。「自分のも
の」になった知識は、解答のない困難なトラブルなどの場面で、活用できる
知識として働いてくれるでしょう。しかし、テスト用に覚えた知識は、テス
トにしか役に立ちません。作文を書くときなどに生きてくるのは、「自分の
もの」になった知識です。覚えるのではなく、知識は活用するために蓄えて
ください。

1組男子8 とてもわかりやすく将来の役に立つことを教えてもらえていいと思いま
した。将来知っておいた方がいいこともたくさん教えてもらって役に立つ
た。もっと勉強したいと思った。

※ そんなふうに思ってもらえると、授業をした甲斐があります。人生の問題
に答えを用意しておくことはできませんが、その問題に立ち向かう知識を準
備することはできます。そのための社会科学習だと思っています。

1組女子13 たくさん覚える事があって大変でした。でも なんてやねんとかを見ながらノートをまとめるのは以外と書いている内にちょっとだけ覚えれたりできました。内容が複雑でついていけない事がたくさんあったけど楽しく授業出来たと思います。授業の進め方はスムーズでちょうど良かったです。裁判のところとか ややこしいところがたくさんあった。GLTは、分からない所も、友達が教えてくれたりして良かったと思う。

※ そうですね。特に、公民的分野は出てくる用語が難しいし、量的にも多いです。授業中にも、何度か言いましたが、「習うより慣れろ」なんです。新聞やテレビのニュースなどに何度も触れている間に、公民的分野に出てくる専門用語に自然となじみができてきます。意味を調べるのは、その後からでもいいと思います。とにかく、自分で専門用語に触れるようにしないとしんどい教科ですね。

1組女子14 公民の授業は、今の社会ニュースでしてるのを見てると知ってる語句も出てきたりするので少しうれしくなる。

授業ペースは普通です。GLTは、もう少し増やしてほしいです。その方が頭に入ってくるので…。疑問点はなく今は しっかりついて行けています！ その他は、裁判の時に先生が この中に「将来裁判官になる人がある。」と言っていて驚きました。今日した計算はむずかしかった。

授業の前に教科書を読むと授業した時に、聞いたことがあると思いつつと頭に入ってきます。

テスト前にノートをみると必要な語句がたくさんなので みやすく、覚えやすいです。3学期もついていきたいです。

※ 「裁判官」ではなくて「裁判員」ですね。裁判員には国民の数%しか当たらないと言われていますが、反対に言えば、数%の人は必ず裁判員になる可能性があるわけです。とすると、君たちのクラスの中の誰かはわかりませんが、たぶん誰かは一生に一度くらい裁判員になるでしょう。裁判員になる資格は、選挙権を持っていることと、義務教育を修了していることの2つです。考えようによっては、中学校で学ぶ公民的分野の授業が運命を握っているのかも知れません。

授業の初めに、教科書を読むことの効果を感じてくれているのですね。そうなんです。教科書に書かれていることを知ることが、学習のスタート地点になっているのです。

1組女子15 教科書にのっていない話が聞けてよかったと思う。つぶれていく会社が多いなと思った。

※ 教科書に書かれている事実は、具体性がありません。それは、ページ数の制限があり、全てを紹介するのは無理なんですね。もっとも、私の取り上げる例にも限界があります。君たちが自主的に調べてくれるといいんですが。

1組男子9 社会の公民分野は、知っておくほど将来ためになると思うので、これからの借金などの勉強をしっかりとしていきたい。

※ おおよそのことしか中学校の授業では扱えませんがね。でも、知らないのと、知っているのでは大違いですから、しっかり勉強してください。

1組男子10 点数が上がった。

※ それだけですか。

2組男子14 社会の教科書には、のっていない知識をきくのがすごく楽しかった。

電化製品などの うらじじょうを お知えてくれた授業が一番心に残っています。

G L Tをする機会を もう少し ふやしてほしいです。

※ 教科書や参考書を見ても書いていない話題を「なんでやねん」で紹介し、授業のネタにしてきました。より具体的に、社会事象を君たちに知って欲しいからです。具体的な実際の社会問題や仕事の課題を知ると、勉強する意味が見えてくるだろうと思っています。G L Tは可能な限りしたいと思います。

2組女子11 ノート右側を自分で書くのは、良いと思います。自分でまとめたら頭に入ってきて覚えられると思うし、必ずノートを開くから復習もできると思います。

※ そうですね。自分のノートを自分なりに仕上げるのが、学習を定着させる効果があります。ノート作りの際に「考える」からでしょう。学習内容を考えて理解しながらまとめる、再び読む、この繰り返しが確実な学力を生み出すと思います。

- 2組女子12 ①スクリーンを使ってした授業や、なんでやねんについての授業です。グラフや表を見ながらできるので分かりやすかったです。スクリーンは映像をみたりして分かりやすかったです。
- ②最初に教科書をよむことで 今日する内容がわかるので いいと思います。ノートをかくときと、聞くときがわかれていて やりやすいです。
- ③自分たちが市長になったり、会社の人立場になって考えたりして むずかしいなと思いました。でも、1人で考えたりするよりも班で考える方が考えがうかぶなと思いました。
- ⑤先生の体験と授業の内容が同じ所だと印象に残りやすいと思いました。

※ プロジェクターとスクリーンを使って、授業をすると分かりやすいのは知っています。けれども、2学期の途中で頸椎狭窄症(けいついきょうさくしょう)という症状が出てきて、顔を上げることができなくなりました。そのために、スクリーンを上には掛けることができなくなって、プロジェクターとスクリーンを使うことを断念しました。ごめんなさい。

- 2組女子13 ①毎回授業が印象に残ることが多くて選べない。毎日 印象に残る。
- ②普通ぐらいだと思う。ちょうど良いペース。
- ③G L Tは あんまりやらないが、増やした方がみんなの意見がきけていいと思う。
- ④特に疑問な所はないけど、分からない単語とか意味は「なんでやねん」に書いてあるから理解できる。
- ⑤また、昔みたいに動画とかが見たい。そしたら、もっと理解ができるんじゃないかと思う。社会楽しい。(分かれば)

※ 「毎日 印象に残る」と言ってもらえると、とてもうれしいですね。君たちの姿勢が前向きだから、私の言っていることだけでなく、クラスの仲間が発表することも飲み込んでいるんだろうと思います。特に、教科書をていねいに読む人が多いのが2組の特徴で、この習慣の定着が授業の雰囲気を作り上げているように思います。3学期もこの調子を維持して欲しいと思います。

- 2組女子14 今までは、社会が嫌いでノートをつつしとけば大丈夫ってずっと適当にやってたけど、ノートの右側に書いたりするようになってだんだんわからないところもわかるようになって教科書を見る回数が今までよりも多くなったかなあとと思います。テストは、中2と中1のとき50点もなかなか取れなくてあきらめていたけど 3年になってから、50点以上を取ることが多くなってきたし、成績も4をとったのははじめてやったので うれしかったです。

※ 良かったですね。自分の学習に対する姿勢を変えるだけで、成績が上昇したなんて。成績はなかなか上昇しないものなのに。自分でノートをまとめるようになった成果だとしたら、それは君自身の努力のたまものだと思います。特に、テスト成績に努力が表れるのには、相当長い時間が必要になります。その長い時間を君が耐えたということだと思います。努力を続けるのは、とてもしんどいことですが、耐えてください。それが、きっと次の水平線を見ることができるように案内してくれるはずです。